



学校だより



親善スキー大会 頑張った子どもたち！

親善スキー大会（クロスカンリースキー）に5，6年生が出場しました。事前の壮行会では、1～4年生の温かい応援を受け取り、力を蓄えた22人。そして、2月5日（水）は、一日中雪が降り続く厳しい天候でした。風が強く、雪が舞う中でしたが、子どもたちは持てる力を精一杯発揮しようと、一生懸命滑りました。保護者の皆様からたくさんの応援をいただきました。心より感謝申し上げます。

厳しい自然環境の中でも、誰一人としてあきらめることなく、最後までやり抜いた姿は、本当に素晴らしいものでした。子どもたちの努力と頑張りを、大いに称えたいと思います。また、その成長を間近で感じることができ、とても嬉しい一日となりました。

一方、職員も大会運営を支えました。前日から降り積もった雪を除き、テントを設営するなど、力仕事にも尽力しました。

子どもたちは、厳しい環境の中でも力を出し切ることの大切さを学びました。応援してくださった皆様に感謝するとともに、この挑戦が今後のさらなる成長につながることを期待しています。



《激走する6年生！》



《出場した5、6年生！》

○新しい校時表のもとで……

1月14日（火）から、新しい校時表のもとで子どもたちの学びがスタートしました。基本的にはこの時間に沿って進められており、子どもたちも少しずつ慣れてきています。

変更に伴い、すぐに適応できることもあれば、時間をかけて調整していくこともあります。もちろん、課題もありますが、より良い学校生活を送れるよう工夫しながら進めています。例えば、給食時間については、今までより5分短くなりました。しかし、実際に食べる時間そのものは変わっていません。そのため、短くなったと感じてしまい、完食が難しい場面も見られます。そこで、時間の使い方を見直し、4時間目から給食時間への流れをスムーズにする工夫や、準備・喫食・片付け・歯磨きの時間配分を調整するなどの対応を進めています。

今後も、子どもたちが無理なく取り組めるように工夫を重ねながら、よりよい学校生活を目指していきたいと考えています。



○豆まき集会（2月4日）



児童会が主催し、縦割り班で活動しました。まず、各学年から「追い出したい鬼」を発表しました。「ゲームしすぎオニ」「かたづけオニ」「めんどくさいオニ」「ひとみしりオニ」等がありました。その後、豆に見立てた新聞紙の玉で、「福は内！」と掛け声をかけながら鬼に向かって投げました。



《子どもたちが描いたオニの絵》

鬼は、子どもたちが描いたオニの絵です。机の上に並べられた鬼たちを、みんなで協力して倒していきました。縦割り班での活動だったため、上級生が下級生をサポートする姿が見られたり、元気いっぱいの応援の音が響いたり、温かい雰囲気の中で行われました。



《オニ退治をする子どもたち！》

投げ終わった後の子どもたちは、どこかすっきりとした表情でした。鬼退治を通して、またひとつ成長した姿を見せてくれました。

○次年度の複式学級対象学年について

先日、魚沼市教育委員会からの文書を配付しました。次年度の年間行事予定や教育課程に関わる内容についてのお知らせでした。現在、学校でもこれを踏まえて検討を進めているところです。



また、先日行われた就学時検診では、次年度に16名の新入生を迎えることになりそうです。これにより、次年度の児童数は62名となる予定です。特別支援学級1学級と複式学級1学級は引き続き設置される予定です。

次年度の複式学級の対象学年については、規定に基づき、以下の表のとおりとなります。今後、変更が生じた場合は改めてお知らせいたしますが、現時点での予定としてお伝えします。次年度は、5・6年生が複式学級となる見込みです。新しい学年の組み合わせの中で、子どもたちが楽しく学び合えるよう、教職員一同しっかりと支えてまいります。

R7	学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全校
	学級	14	9	10	9	5	11	62
	特別支援	2	1	1				

また、2月27日（木）の学習参観では、今年度の振り返りを行う予定ですが、次年度のことについても少しお話しできればと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。